



前九州国立博物館館長
三輪嘉六先生

文化財を継承する主役とならなければならぬのは、決して行政や博物館ではない。市民の方が主役になって、文化財をうまく活用する必要がある。

文化財を活かすカギは人である。まずしっかりとした理念を持って文化財を保存し活用していく。そうした理念を正面に出せるような人をどういうふうに養成していくか。そのことが今まさに問われている。

プロフィール

昭和13年瑞浪市に誕生
日本大学卒業後、奈良国立文化財研究所、文化庁、東京国立文化財研究所、日本大学教授を経て平成18年九州国立博物館初代館長に就任、平成27年3月退官。
平成28年、「瑞宝中綬章」を受賞する。

文化財を継承する 市民の力がはたす役割

平成28年

11月12日(土)

時間 13:30-16:00

- 会場 グランベール岐山カルチャーホール
岐阜市柳ヶ瀬通6丁目14番地
どなたでも自由に入場できます
- 主催 岐阜県文化財保護協会
- 後援 岐阜県教育委員会
- 支援 岐阜市歴史博物館友の会
- 内容 第1部「ヴァイオリンで幸せに」
演奏 濱島秀行とすてきな仲間たち
第2部「文化財を継承するー
市民の力がはたす役割」
講演 三輪嘉六氏

ヴァイオリニスト 濱島秀行氏

プロフィール

5才よりヴァイオリンを始め、音楽の力で人を幸せにしたい、という思いで活躍。音楽療法にも取り組み、平成27年には、ソロ活動10周年記念アルバム「スタジオオーネ」をリリースし、同時に「岐阜市芸術文化奨励賞」を受賞。

